

§ 富山大学基金の近況

平成27年3月末現在の寄附累計額は 7,013万円となりました。
ご協力ありがとうございました。引き続き宜しくお願いします。

◎ 「富山大学基金」寄附受入状況（平成27年3月末現在）

区 分	件 数	金 額 (円)	備 考
役員・教職員	273	8,179,000	
元教職員	104	5,076,548	
在学生	21	205,000	
同窓会	1,246	27,206,680	
保護者・一般	54	13,185,000	
法人等	46	16,279,262	
計	1,744	70,131,490	

富山大学基金の募集案内にあたり、富山大学同窓会連合会及び各学部同窓会のご協力とご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

§ 富山大学基金の活動

富山大学基金は平成24年4月に設置され、同年8月から募金を開始いたしました。学内の教職員はもとより、企業法人の皆様方、名誉教授の先生方、事務職員のOB・OGの皆様方並びに同窓会連合会のご協力の下、各学部の同窓会の皆様方のご理解とご協力によりまして、平成27年3月末現在の寄附件数は、1,744件、基金寄附総額は、約7,013万円であります。皆様からのあたたかいご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。皆様方からご寄附をいただいた基金を有効に活用するために、平成26年度から独自事業として富山大学基金活用して学生の海外留学支援を行い、オーストラリア、モンゴル、アメリカ合衆国ハワイ、スペインの各国各地域に留学する4名の学生に支援しました。ご寄付を財源とした奨学金が、学生の留学生生活をより充実したものにしています。今後、継続するとともに更に、充実していきたいと考えています。

（富山大学基金学生海外留学奨学金受給学生からのメッセージ）



所属・学年・氏名：人文学部・4年・松元湧樹
留学機関：グリフィス大学（オーストラリア）
留学期間：平成26年8月～平成27年9月

派遣学生の声：

私は、社会に出る前に日本の外の世界を知りたいと思い留学を決めました。突然の決断で資金の工面に困っていたところ、富山大学基金の海外留学奨学金のお話をいただき、大変感謝しています。

オーストラリアは多くの民族が混在する国家で、先進国でありながらもまだ発展を続けている珍しい国です。物価

とともに賃金も大きく上昇した一方で、高騰した人件費などを敬遠して各種企業が撤退しているという影も持っています。私はこの留学を通して、日本人としてどうあるべきか、どう変わるべきか、日本企業が謳う国際化とは本当はどうあるべきなのか、それを掴んで帰国したいと考えています。

◎ 基金事務室の場所は、「学生支援・地域連携交流プラザ」の2階にあります。

何かお問い合わせがある場合は、下記にご照会願います。

ご寄附いただいた皆様方で開示をご承諾いただいた皆様は、既にWebに掲載しております。誠にありがとうございます。

発行 富山大学基金事務室
担当 高邑、林
Tel 076-445-6178、6179
Fax 076-445-6014
E-mail kikin@adm.u-toyama.ac.jp